

第 19 回総合治水ワーキングチーム会議の協議結果

日 時 平成 18 年 1 月 20 日 (金) 17 : 30 ~ 21 : 50

場 所 西宮市男女共同参画センター (ウエーブ)

出席者 (委員) 松本 (誠)、岡田、奥西、川谷、村岡、長峯、加藤、佐々木、中川、
田村、伊藤、草薙、酒井、土谷、谷田、山仲
(河川管理者) 田中、渡邊、松本、前川、西村、合田
(河川整備課) 糟谷 (農林水産部) 高木、鶴崎 (公園緑地課) 橋
(公園都市整備課) 松村
(事務局) 黒田、前田、植田、木本

内 容 (協議結果)

1 流域対策の検討

(1) 公園・学校の洪水調節方法について

第 18 回総合治水ワーキングチームで検討課題となった「公園」「学校」のオンサイト貯留方式による効果量の試算について、事務局から検討結果の説明があった。

2 河川対策及び河川整備計画の検討

(1) 基本高水の配分および河川整備計画の目標流量について

河川管理者から基本方針レベルの基本高水の配分 (治水対策の組合せ) と河川整備計画の目標流量についての説明があり、以下のことを確認した。

整備計画の目標流量について、河川管理者は目標流量設定に必要な要件 (ファクター) を明確にするとともに、すみやかに暫定目標流量を詰めて報告する。

河川管理者は、整備計画の目標流量または計画規模等について、30 年間の計画期間に流域対策、河道、必要な場合には貯留施設を含めてどのように分担していくのか、考え方を明確にする。その際、まず河道の分担可能な量を算出し、次回以降の WT 会議に報告する。

河川管理者は、整備計画の目標流量設定について今回報告された H 16 型モデルのほか、S 57 型の確率規模別流量についても報告する。

(2) 今後の進め方は、次回 26 日の WT 会議で協議する。

3 その他

(1) 次回会議の協議事項

河川整備計画の検討 (継続)

河川対策の検討 (継続)

今後の進め方

(2) 今後の日程 (開催日時)

第 20 回 1 月 26 日 (木) 13 : 30 ~ 17 : 00

第 21 回 2 月 1 日 (水) 13 : 30 ~

第 22 回 2 月 8 日 (水) 13 : 30 ~